

# 南相馬市 ~ 工事等設計書 ~

起工月	令和 7 年 8 月		工事概要	施工延長 L=426.8m
契約番号	2025000725			配水管布設替 HPPE 75 L=426.8m
路線名	桜井高線			排泥工 N=1箇所
工事等名	経年管更新事業 配水管布設替（北原地区）工事			不断水遮断弁工 N=1箇所
				不断水分岐工 N=4箇所
工事等場所	南相馬市 原町区北原字大塚 地内外		空気弁工 N=1箇所	
総工事費	当初請負		仕様概要	1 設計図書及び標準仕様書に準ずること
	当初設計			2 詳細は監督員の指示によること
	変更請負			
	変更設計			

## 工 事 費 総 括 表

費 目	金 額	工 事 価 格	消 費 税 相 当 額	摘 要
本工事費				
附帯工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
営繕費				
工事雑費				
工事費				
事務費				
事業費				



# 最低制限価格の設定(算定)について

## 経年管更新事業配水管布設替(北原地区)工事

今回の入札において、最低制限価格を下記の計算式に基づき設定しております。  
該当工事には のチェック表示をしております。

### 工事に伴う最低限必要な費用 = 最低制限価格(P)

最低制限価格(P)の設定範囲： 予定価格(入札書比較価格)の75% ~ 92% + 消費税額

予定価格(入札書比較価格)の75% ~ 92%の範囲内で算出(1千円未満の端数は切り捨てる)した額に、消費税額を加算した額を最低制限価格(P)とする。ただし、上記の設定範囲を上回った(下回った)場合には、それぞれ設定範囲の上限(下限)値とする。

### 算定式

一般土木工事(橋製作・架設工を含む)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

建築工事(一般・解体工事共通)

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

建築工事に付随する設備工事、並びに単独補修工事は建築工事算定方法に準じる

舗装工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

水道工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費 × 68%

暖冷房衛生設備工事

直接工事費 × 97% + 共通仮設費 × 90% + 現場管理費 × 90% + 一般管理費68%

電気・通信設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 機器間接費) × 90% + 一般管理費(製作分 + 据付分) × 68%

機械設備工事(製作・据付共通)

(直接製作費 + 直接工事費) × 97% + (共通仮設費 + 間接労務費) × 90% + (現場管理費 + 工場管理費 + 据付間接費 + 設計技術費) × 90% + 一般管理費 × 68%

直接製作費: 製作工事に係る経費(材料費、機器単体費、労務費 等)

直接工事費: 据付工事に係る経費(輸送費、材料費、労務費、仮設費 等)

# 南相馬市原町区



# 総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系 ファイル名	D1 南相馬市 実施設計書 当初 00000000000 0 1 実施単価 71 S (相双1) 地区 00-07.07.15(0)  9 水道工事 経年管更新事業配水管布設替(北原地区)工事		
	当 世 代	前 世 代	
前払率 工種区分 冬期割増 施工地域補正 積雪寒冷地補正 現場環境改善費 契約保証補正 週休二日補正	40 01 開削・小口径推進工事等 00 冬期割増なし 00 施工地域補正なし 00 積雪寒冷地補正なし 00 必要なし 01 金銭的保証 02 4週8休以上(月単位)		

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 時間的制約を受ける場合の労務単価補正	1	時間的制約を受ける(補正1.06)
	2	時間的制約を著しく受ける(補正1.14)
D 夜間工事の場合の労務単価補正	1	20時開始の夜間工事(補正1.5)
	2	19時開始の夜間工事(補正1.437)
	3	18時開始の夜間工事(補正1.375)
E 特殊勤務費[円]		

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費					X1000
配水管布設替工					Y1009001704
配水管布設替工					Y2001
配水管布設替工					Y3001
資材費					Y4001
水道配水用ポリエチレン管 直管(受口付) 75×5m	83	本			TZ2572 00
水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(両受) 75×90°	1	個			TZ4462 00
水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(両受) 75×45°	3	個			TZ4466 00
水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(片受) 75×45°	2	個			TZ4554 00
水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(片受) 75×22 1/2°	4	個			TZ4557 00
HI-SAND 75 H300	1	個			TZZ0392 00
水道配水用ポリエチレン管継手 EF片受Sバンド( 75×300H)	1	個			TZZ1784 00

# 本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
メカ形管帽 (VP用) 75	4	個			F0001 00 1
水道配水用ポリエチレン管継手 PE挿し口付 鋳鉄製T字管 ( 75)	2	基			TZZ1848 00
EFチ-ズ PWA規格、 75 × 75 エソババ -AW相当品	3	個			TS719 00
EFソケット PWA規格、 75 エソババ -AW相当品	2	個			TS599 00
ダクタイル鋳鉄管用異種管継手 (K形) 75 HPPE × DCIP	4	個			F0018 00
識別マーカー 青色	36	本			F0019 00
労務費					Y4001
ポリエチレン管(融着接合(E F 接合))据付工 75	426.9	m			SZ0371 00 施工 第0 -0001号表
ポリエチレン管(融着接合(E F 接合))継手工 75 2口	8	箇所			SZ0376 00 施工 第0 -0002号表
ポリエチレン管(融着接合(E F 接合))継手工 75 1口	82	箇所			SZ0376 00 施工 第0 -0003号表
ポリエチレン管(メカニカル)継手工 75	2	口			SZ0380 00 施工 第0 -0004号表
ポリエチレン管切断工 75	3	口			SZ0510 00 施工 第0 -0005号表

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管明示シート工 W150mm×50m 2倍	426.9	m			SZ0160 00 施工 第0 -0006号表
管明示テープ工：ポリエチレン管 75 天端明示無し	426.9	m			SZ0390 00 施工 第0 -0007号表
溶剤浸透防護スリーブ被覆 75以下	426.9	m			SZ0440 00 施工 第0 -0008号表
洗管工 75	1				V30001 00 施工 第0 -0009号表
通水試験工 給水車不使用	426.9	m			SZ1011 00 施工 第0 -0010号表
土工					Y4001
配水管布設替土工	1	式			V0001 00 施工 第0 -0012号表
排泥弁工					Y2001
排泥弁工					Y3001
資材費					Y4001
耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 TS - VP (HI) 50×4m JIS K 6742	1	本			TZ2156 00
塩ビ製継手 HIエルボ 50	2	個			TZ3116 00

# 本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0005

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
水道配用水用ポリエチレン管継手 PE挿し口付ソフトシール仕切弁 ( 75)	1	基			TZZ1793 00
PVジョイント片落型 P 75×V 50	1	個			F0002 00 1
仕切弁筐類 口環付衬式弁筐(加→FCD製・頭部 300) H=810-1260	1	個			TZZ0843 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製) H=50	1	個			TZZ0928 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製) W500×D300×H60	1	個			TZZ0929 00
労務費					Y4001
硬質塩化ビニル管据付工 50	4.0	m			SZ0300 00 施工 第0 -0028号表
硬質塩化ビニル管切断工 50	3	口			SZ0500 00 施工 第0 -0029号表
T S 継手工 50	3	口			SZ0310 00 施工 第0 -0030号表
鑄鉄製仕切弁設置工(縦型) 100以下	1	基			SZ0550 00 施工 第0 -0031号表
ねじ式弁筐設置工 A、B形 2号 底版 有り	1	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0033号表
土工					Y4001

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
排泥弁土工	1	式			V0003 00 施工 第0 -0034号表
不断水遮断弁工					Y2001
不断水遮断弁工					Y3001
資材費					Y4001
*調整データ*		調整式			#0040
不断水簡易バルブ設置工事 VP用 75 材料費	1	個			TZZ0183 00
労務費					Y4001
*調整データ*		調整式			#0040
不断水簡易バルブ設置工事 VP用 75 工事費	1	箇所			TZZ0184 00
土工					Y4001
不断水遮断弁土工	1	式			V0004 00 施工 第0 -0035号表
不断水分岐工					Y2001

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
不断水分岐工					Y3001
資材費					Y4001
仕切弁筐類 口環付衬式弁筐(加→FCD製・頭部 300) H=625-820	4	個			TZZ0840 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製) H=50	4	個			TZZ0928 00
弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製) W500×D300×H60	4	個			TZZ0929 00
不断水分岐工事(バルブ付) VP用 75×75 材料費	4	個			TZZ0217 00
労務費					Y4001
ねじ式弁筐設置工 A、B形 4号 底版 有り	4	箇所			SZ0690 00 施工 第0 -0037号表
*調整データ*		調整式			#0040
不断水分岐工事(バルブ付) VP用 75×75 工事費	4	箇所			TZZ0218 00
土工					Y4001
不断水土工	1	式			V0002 00 施工 第0 -0038号表

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
空気弁工					Y2001
空気弁工					Y3001
資材費					Y4001
急排型空気弁 FCD 内面粉体 75(乙型) 7.5K	1	個			TZ6204 00
耐震補修弁 レバー式 75×150	1	個			TZZ1801 00
両フランジ短管 75×H150	1	個			TZZ1804 00
空気弁・消火栓等ホック用鉄蓋 丸型(カー-FCD製) 丸型内径 600	1	枚			TZZ0953 00
消火栓・空気弁用(浅埋対応型) レジンコンクリートホック調整リク(丸型 600)H=50	1	個			TZZ0949 00
消火栓・空気弁用レジンコンクリートホック(丸形) 段積用上段部(丸型 600)H=200	1	個			TZZ0938 00
消火栓・空気弁用レジンコンクリートホック(丸形) 段積用中段部(丸型 600)H=100	1	個			TZZ0939 00
消火栓・空気弁用レジンコンクリートホック(丸形) 段積用下段部(丸型 600)H=300	1	個			TZZ0944 00
消火栓・空気弁用レジンコンクリートホック(丸形) 床版(丸型 600)H=40	1	個			TZZ0946 00

# 本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0009

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
弁基礎底板 角型コンクリート製 W500×D300×H60	1	個			TZZ1819 00
GFが スカット1号+SUS304ボルト・ナット RF&GF接合用(JIS 10K-F用) 75 M16×長65mm-8本	3	組			TZZ1060 00
フランジ継手部補強金具 75	2	組			TZZ1834 00
補修弁用フランジ継手部補強金具 75	1	組			TZZ1836 00
労務費					Y4001
空気弁設置工(機械施工) 空気弁設置 75	1	基			SZ0605 00 施工 第0 -0040号表
フランジ継手工 75(80) JWWA 7.5K	2	口			SZ0040 00 施工 第0 -0041号表
円型鉄蓋設置工 円形4号 600 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0630 00 施工 第0 -0042号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 調整リグ 600 高さ50 30kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0043号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 上部壁 600 高さ200 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0044号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 中部壁 600 高さ100 30kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0045号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 下部壁 600 高さ300 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0046号表

# 本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0010

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 底版 600 高さ40 30kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0047号表
消火栓工					Y2001
消火栓工					Y3001
資材費					Y4001
地下式消火栓(内外面粉体) 75 x 65単口 浅埋対応型	1	個			TZZ0887 00
耐震補修弁 レバー式 75 x 150	1	個			TZZ1801 00
両フランジ短管 75 x H150	1	個			TZZ1804 00
空気弁・消火栓等ホック用鉄蓋 丸型(カー-FCD製) 丸型内径 600	1	枚			TZZ0953 00
消火栓・空気弁用(浅埋対応型) レジコンクリートホック調整リグ(丸型 600)H=50	1	個			TZZ0949 00
消火栓・空気弁用レジコンクリートホック(丸形) 段積用上段部(丸型 600)H=200	1	個			TZZ0938 00
消火栓・空気弁用レジコンクリートホック(丸形) 段積用中段部(丸型 600)H=100	1	個			TZZ0939 00
消火栓・空気弁用レジコンクリートホック(丸形) 段積用下段部(丸型 600)H=300	1	個			TZZ0944 00

# 本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0011

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消火栓・空気弁用レジンコンクリートボックス(丸形) 床版(丸型 600)H=40	1	個			TZZ0946 00
弁基礎底板 角型コンクリート製 W500×D300×H60	1	個			TZZ1819 00
GFがスカート1号+SUS304ボルト・ナット RF&GF接合用(JIS 10K-F用) 75 M16×長65mm-8本	3	組			TZZ1060 00
フランジ継手部補強金具 75	2	組			TZZ1834 00
補修弁用フランジ継手部補強金具 75	1	組			TZZ1836 00
労務費					Y4001
消火栓設置工 機械施工 地下式 単口	1	箇所			SZ0610 00 施工 第0 -0048号表
フランジ継手工 75(80) JWWA 7.5K	2	口			SZ0040 00 施工 第0 -0041号表
円型鉄蓋設置工 円形4号 600 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0630 00 施工 第0 -0042号表
円形レジンコンクリート製ボックス設置工 4号 調整リグ 600 高さ50 30kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0043号表
円形レジンコンクリート製ボックス設置工 4号 上部壁 600 高さ200 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0044号表
円形レジンコンクリート製ボックス設置工 4号 中部壁 600 高さ100 30kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0045号表

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 下部壁 600 高さ300 30kg以上60kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0046号表
円形レジコンクリート製ボックス設置工 4号 底版 600 高さ40 30kg未満	1	個			SZ0650 00 施工 第0 -0047号表
給水工					Y2001
給水工					Y3001
資材費					Y4001
水道用ポリエチレン管 1種 2層 30	16.0	m			TZ2514 00
水道用ポリエチレン管 1種 2層 20	4.0	m			TZ2512 00
水道用配水用ホリソノ用分水栓 鋳鉄製ホリ付分水栓(ホリ式) (JWWA K-144対応型) 75×30	8	個			TZZ1686 00
水道用配水用ホリソノ用分水栓 鋳鉄製ホリ付分水栓(ホリ式) (JWWA K-144対応型) 75×20	2	個			TZZ1684 00
伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用キット 30 SKXタイ	24	個			TZZ0673 00
伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用キット 20 SKXタイ	6	個			TZZ0671 00
砲金製制水弁 30	8	個			TZZ0809 00

# 本 工 事 費 内 訳 表

頁0-0013

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
青銅合金製止水栓類 ホ-ル式止水栓(乙型) 20	2	個			TZZ0970 00
伸縮可とう離脱防止継手 ソケット 30 SKXタイプ	8	個			TZZ0636 00
伸縮可とう離脱防止継手 ソケット 20 SKXタイプ	2	個			TZZ0634 00
仕切弁筐類 止水栓筐(伸縮型)蓋・材ダ-:FCD 75×H450-600 他:樹脂製	10	個			TZZ0874 00
労務費					Y4001
ポリエチレン管布設工 30	16.0	m			SZ0350 00 施工 第0 -0049号表
ポリエチレン管布設工 20	4.0	m			SZ0350 00 施工 第0 -0050号表
サドル分水栓建込み工 ポリエチレン管 75 30	8	箇所			SZ2010 00 施工 第0 -0051号表
サドル分水栓建込み工 ポリエチレン管 75 20	2	箇所			SZ2010 00 施工 第0 -0052号表
ポリエチレン管継手工 30	16	口			SZ0360 00 施工 第0 -0053号表
ポリエチレン管継手工 20	4	口			SZ0360 00 施工 第0 -0054号表
止水栓取付け工 PP用 30	8	箇所			SZ2020 00 施工 第0 -0055号表

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
止水栓取付け工 PP用 20	2	箇所			SZ2020 00 施工 第0 -0056号表
ポリエチレン管切断工 30	24	口			SZ0510 00 施工 第0 -0057号表
ポリエチレン管切断工 20	6	口			SZ0510 00 施工 第0 -0058号表
土工					Y4001
給水土工	1	式			V0007 00 施工 第0 -0059号表
産業廃棄物処理工					Y2019
産業廃棄物処理工					Y3019
産業廃棄物運搬					Y4019
ダンプ運搬工(4t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> )	13.9	m <sup>3</sup>			SZA260 00 施工 第0 -0060号表
側溝清掃車運搬 運搬距離 2km	5.8	m <sup>3</sup>			S5200 00 施工 第0 -0061号表
*調整データ*		調整式			#0040
As殻処分費	32.7	t			W1000

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
As切断汚泥処分費					W2000
	8.1	t			
交通誘導員					Y2019
交通誘導員					Y3019
交通誘導員					Y4019
交通誘導警備員B [0.908]					R0900 00
	64	人			
直接工事費					
安 全 費					Z0008
			式		
工事名標示板加算額					S9990 00
	2	基			施工 第0 -0063号表
共通仮設費 対象額算出					
			式		
共通仮設費(率分)					Z0013
			式		
共通仮設費					
純工事費					

# 本 工 事 費 内 訳 表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
現場管理費 対象額算出		式			
現場管理費		式			
工事原価					
一般管理費 対象額算出		式			
一般管理費等		式			
工事価格					
工事価格(改め)					
消費税相当額		式			
工事費計					

# 施 工 内 訳 表

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>ポリエチレン管(融着接合(E F 接合))据付工</b> SZ0371 7 5	10	m			施工 第0 -0001号表
配管工 [ 0.764 ]	0.10	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.18	人			R0030
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=6            7 5					
*****					
<b>ポリエチレン管(融着接合(E F 接合))継手工</b> SZ0376 7 5 2口	1	箇所			施工 第0 -0002号表
配管工 [ 0.764 ]	0.08	人			R0300 0.08*1
普通作業員 [ 0.828 ]	0.08	人			R0030 0.08*1
諸雑費	14.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=6            7 5 B=2            2口					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>ポリエチレン管(融着接合(E F 接合))継手工</b> SZ0376 75 1口	1	箇所			施工 第0 -0003号表
配管工 [0.764]	0.06	人			R0300 0.08*0.7
普通作業員 [0.828]	0.06	人			R0030 0.08*0.7
諸雑費	14.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=6            75 B=1            1口					
*****					
<b>ポリエチレン管(メカニカル)継手工</b> SZ0380 75	1	口			施工 第0 -0004号表
配管工 [0.764]	0.04	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.04	人			R0030
雑材料	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2            75					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>ポリエチレン管切断工</b> SZ0510 75	1	口			施工 第0 -0005号表
配管工 [0.764]	0.01	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.01	人			R0030
諸雑費	7.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=7            75 B=1            切断					
*****					
<b>管明示シート工</b> SZ0160 W150mm×50m 2倍	100	m			施工 第0 -0006号表
普通作業員 [0.828]	0.40	人			R0030
管埋設明示シート W150mm×50m 2倍	100.00	m			TZ7012
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2            W150mm×50m 2倍					



# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>溶剤浸透防護スリーブ被覆</b> SZ0440 75以下	100	m			施工 第0 -0008号表
配管工 [0.764]	0.25	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.25	人			R0030
溶剤浸透防護スリーブ 75 x 6.0m	120.00	m			TZ8041
粘着テープ t = 0.4mm W = 50mm	51.00	m			TZ8052
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1            75以下 B=2            粘着テープ C=0            固定浸透防護スリーブ割増係数 D=0            固定バンド割増係数					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>洗管工</b> V30001 75	5				施工 第0 -0009号表 特単単価適用日：07年07月15日
ホリツク ハ`ア 75	1	個			TZZ1653
ホリツク スワ` 75	1	個			TZZ1656
*** 合 計 ***	5				
*** 単位当たり ***	1				
*****					
<b>通水試験工</b> SZ1011 給水車不使用	1	m			施工 第0 -0010号表
通水試験工 既設管と連絡して給水車が不要の場合	1.00	日			SZ1010 施工 第0-0011号表
m当たり		m			+00
*** 単位当たり ***	1	m			
A=5 給水車不使用					



# 施 工 内 訳 表

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>配水管布設替土工</b> V0001	1	式			施工 第0-0012号表 特単単価適用日：07年07月15日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	847.8	m			SPD321 施工 第0-0013号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> ) 舗装厚 0cm超え10cm以下	254.3	m <sup>2</sup>			SZA231 施工 第0-0014号表
機械掘削工 刈-型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	253.6	m <sup>3</sup>			SZA211 施工 第0-0016号表
機械埋戻工 刈-型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	86.2	m <sup>3</sup>			SZA221 施工 第0-0018号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m <sup>3</sup> )	108.6	t			TU360
機械埋戻工 刈-型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	177.3	m <sup>3</sup>			SZA221 施工 第0-0018号表
購入土 良質土(ほぐした土量)	223.4	m <sup>3</sup>			T8350
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	254.3	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0020号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	254.3	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0023号表
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚50mm	254.3	m <sup>2</sup>			SPD023 施工 第0-0024号表
ダンプ運搬工(4t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> )	253.6	m <sup>3</sup>			SZA260 施工 第0-0025号表
整地 残土受け入れ地での処理	253.6	m <sup>3</sup>			SPA109 施工 第0-0027号表



# 施工パッケージ内訳表

標準単価：                      機械構成比：                      労務構成比：                      材料構成比：                      市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
<b>舗装版切断</b> SPD321 アスファルト舗装版 標準単価： 673.26                      機械構成比：	15cm以下		施工 第0 -0013号表 1 材料構成比： 27.45%                      市場単価構成比：	m 0.00%
MC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		10.49%	TPMC448 コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音	
R0020 特殊作業員 [0.769]		19.60%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.775]		10.55%	TPR0010 土木一般世話役	
R0030 普通作業員 [0.828]		8.73%	TPR0030 普通作業員	
T9877 コンクリートカッタブレード 径 45cm (18インチ)		23.29%	TPTSD05 ブレード (コンクリートカッタ) 径 18インチ (45cm)	
T0240 レギュラーガソリン スタンド		2.83%	TPT0240 ガソリン レギュラー スタンド	
*** 単位当たり ***				
A=1      アスファルト舗装版 B=1      15cm以下 E=1      全ての費用 F=1      土木工事標準積算基準      - 3      - 1				









# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>機械埋戻工</b> SZA221 ㊦-㊦型 山0.28m3 (平0.2m3)	100	m3			施工 第0-0018号表
土木一般世話役 [ 0.775]	2.50	人			R0010
普通作業員 [ 0.828] 埋戻し+締固め	6.80	人			R0030
バックホウ運転 機 - 1 クローラ型 山0.28m3 (平積0.2m3)	7.60	h			SZ8020 施工 第0-0017号表
タンバ運転 機 - 31 60~80kg	3.00	日			SZK511 施工 第0-0019号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当たり ***	1	m3			
A=1 ㊦-㊦型 山0.28m3 (平0.2m3)					



# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>路盤工</b> SZA240 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	100	m2			施工 第0 -0020号表
普通作業員 [ 0.828]	0.71	人			R0030
クラッシュラン C - 4 0 4 0 ~ 0 mm	25.40	m 3			T8321
振動ローラ運転 機 - 2 8 搭乗式・コンパインド型 3 ~ 4 t	0.20	日			SZK591 施工 第0-0021号表
タンバ運転 機 - 3 1 6 0 ~ 8 0 kg	0.20	日			SZK511 施工 第0-0022号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1 . 8 m以上 B=1 下層路盤 C=20 一層仕上り厚さ ( cm ) D=3 クラッシュラン E=2 振動ローラ 排出ガス対策型(第1基) 使用					





# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>路盤工</b> SZA240 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	100	m2			施工 第0-0023号表
普通作業員 [0.828]	0.71	人			R0030
粒度調整碎石 M-40 40~0mm	19.05	m3			T8344
振動ローラ運転 機-28 搭乗式・コンバインド型 3~4t	0.20	日			SZK591  施工 第0-0021号表
タンバ運転 機-31 60~80kg	0.20	日			SZK511  施工 第0-0022号表
諸雑費	1	式			#99
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.8m以上 B=2 上層路盤 C=15 一層仕上り厚さ (cm) D=2 粒度調整碎石 E=2 振動ローラ 排出ガス対策型(第1基) 使用					

施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
<b>表層(車道・路肩部)</b> SPD023 1.4m以上3.0m以下 標準単価： 1,934.6 機械構成比： 1.61%	平均仕上り厚50mm	13.99%	施工 第0-0024号表 1 材料構成比： 84.40%	m2 0.00%
KQ683 アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		1.03%	TPKQ683 アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料	
K2610 振動ローラ (舗装用・搭乗式コンパインド型) 3 - 4 t		0.21%	TPK2610 振動ローラ [搭乗式・コンパインド型] 賃料	
KQ605 タイヤローラ賃料		0.19%	TPKQ605 タイヤローラ賃料	
R0030 普通作業員 [0.828]		4.75%	TPR0030 普通作業員	
R0120 運転手 (特殊) [0.778]		3.30%	TPR0120 運転手 (特殊)	
R0020 特殊作業員 [0.769]		3.18%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.775]		1.15%	TPR0010 土木一般世話役	
T8410 再生材アスファルト合材 粗粒度 (20) 最大粒径20mm		77.40%	TPT8025 アスファルト混合物 密粒度 (20)	
T0211 アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用		6.70%	TPT0211 アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		0.27%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	









# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>硬質塩化ビニル管据付工</b> SZ0300 5 0	10	m			施工 第0 -0028号表
配管工 [ 0.764 ]	0.10	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.18	人			R0030
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=1      据付 B=7      5 0					
*****					
<b>硬質塩化ビニル管切断工</b> SZ0500 5 0	1	口			施工 第0 -0029号表
配管工 [ 0.764 ]	0.01	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.01	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1      切断 B=7      5 0					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>TS継手工</b> SZ0310 50	2	口			施工 第0 -0030号表
配管工 [ 0.764 ]	0.04	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.04	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 合 計 ***	2	口			
*** 単位当たり ***	1	口			
A=7            50					



# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>クレーン付トラック運転</b> SZ8060 機 - 1 4 t積 2.9 t吊	1	h			施工 第0 -0032号表
運転手(特殊) [0.778]	0.17	人			R0120
軽油 ミニローリー(パトロール給油)	5.30	L			T0250
トラック[クレーン装置付] 4~4.5 t積2.9 t吊	1.00	h			M0343
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	h			
A=2      4 t積 2.9 t吊					
*****					
<b>ねじ式弁筐設置工</b> SZ0690 A、B形 2号 底板 有り	1	箇所			施工 第0 -0033号表
普通作業員 [0.828]	0.04	人			R0030
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=2      A、B形 2号 B=2      底板 有り(A、B形の場合のみ選択可) C=1      設置					

# 施 工 内 訳 表

頁0-0046

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>排泥弁土工</b> V0003	1	式			施工 第0-0034号表 特単単価適用日：07年07月15日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	6.8	m			SPD321 施工 第0-0013号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> ) 舗装厚 0cm超え10cm以下	1.9	m <sup>2</sup>			SZA231 施工 第0-0014号表
機械掘削工 刈-ヲ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	2.3	m <sup>3</sup>			SZA211 施工 第0-0016号表
機械埋戻工 刈-ヲ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	0.6	m <sup>3</sup>			SZA221 施工 第0-0018号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m <sup>3</sup> )	0.7	t			TU360
機械埋戻工 刈-ヲ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	1.1	m <sup>3</sup>			SZA221 施工 第0-0018号表
購入土 良質土(ほぐした土量)	1.4	m <sup>3</sup>			T8350
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	1.9	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0020号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	1.9	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0023号表
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚50mm	1.9	m <sup>2</sup>			SPD023 施工 第0-0024号表
ダンプ運搬工(4t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> )	2.3	m <sup>3</sup>			SZA260 施工 第0-0025号表
整地 残土受け入れ地での処理	2.3	m <sup>3</sup>			SPA109 施工 第0-0027号表

00000000000

福 島 県

金抜き



# 施 工 内 訳 表

頁0-0048

名称・規格など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>不断水遮断弁土工</b> V0004	1	式			施工 第0-0035号表 特単単価適用日：07年07月15日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	2.9	m			SPD321 施工 第0-0013号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> ) 舗装厚 0cm超え10cm以下	1.8	m <sup>2</sup>			SZA231 施工 第0-0014号表
掘削 土砂 小規模(標準)	0.8	m <sup>3</sup>			SPA101 施工 第0-0036号表
機械掘削工 刈-ヲ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	1.6	m <sup>3</sup>			SZA211 施工 第0-0016号表
機械埋戻工 刈-ヲ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	0.9	m <sup>3</sup>			SZA221 施工 第0-0018号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m <sup>3</sup> )	1.1	t			TU360
機械埋戻工 刈-ヲ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	1.1	m <sup>3</sup>			SZA221 施工 第0-0018号表
購入土 良質土(ほぐした土量)	1.3	m <sup>3</sup>			T8350
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	1.8	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0020号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	1.8	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0023号表
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚50mm	1.8	m <sup>2</sup>			SPD023 施工 第0-0024号表
ダンプ運搬工(4t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> )	2.4	m <sup>3</sup>			SZA260 施工 第0-0025号表

0000000000

福 島 県

金抜き







# 施 工 内 訳 表

頁0-0052

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>不断水土工</b> V0002	1	式			施工 第0-0038号表 特単単価適用日：07年07月15日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	15.6	m			SPD321 施工 第0-0013号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m3(平0.20m3) 舗装厚 0cm超え10cm以下	8.2	m2			SZA231 施工 第0-0014号表
機械掘削工 ｸｰﾗ型 山0.28m3(平0.2m3)	7.4	m3			SZA211 施工 第0-0016号表
掘削 土砂 小規模(標準)	3.7	m3			SPA101 施工 第0-0036号表
機械埋戻工 ｸｰﾗ型 山0.28m3(平0.2m3)	3.3	m3			SZA221 施工 第0-0018号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m3)	4.2	t			TU360
機械埋戻工 ｸｰﾗ型 山0.28m3(平0.2m3)	4.9	m3			SZA221 施工 第0-0018号表
購入土 良質土(ほぐした土量)	6.2	m3			T8350
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	8.2	m2			SZA240 施工 第0-0020号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	8.2	m2			SZA240 施工 第0-0023号表
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚8.2mm	8.2	m2			SPD023 施工 第0-0039号表
ダンプ運搬工(4t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m3(平0.20m3)	11.1	m3			SZA260 施工 第0-0025号表

00000000000

福 島 県

金抜き



施工パッケージ内訳表

標準単価： 機械構成比： 労務構成比： 材料構成比： 市場単価構成比：

代表機材規格(積算地区)	単価(積算地区)	構成比	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)
<b>表層(車道・路肩部)</b> SPD023 1.4m以上3.0m以下 標準単価： 1,934.6 機械構成比： 1.61%	平均仕上り厚8.2mm 1.61%	13.99%	施工 第0-0039号表 1 材料構成比： 84.40%	m2 0.00%
KQ683 アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料		1.03%	TPKQ683 アスファルトフィニッシャ [ホイール] 賃料	
K2610 振動ローラ (舗装用・搭乗式コンパインド型) 3 - 4 t		0.21%	TPK2610 振動ローラ [搭乗式・コンパインド型] 賃料	
KQ605 タイヤローラ賃料		0.19%	TPKQ605 タイヤローラ賃料	
R0030 普通作業員 [0.828]		4.75%	TPR0030 普通作業員	
R0120 運転手 (特殊) [0.778]		3.30%	TPR0120 運転手 (特殊)	
R0020 特殊作業員 [0.769]		3.18%	TPR0020 特殊作業員	
R0010 土木一般世話役 [0.775]		1.15%	TPR0010 土木一般世話役	
T8410 再生材アスファルト合材 粗粒度 (20) 最大粒径20mm		77.40%	TPT8025 アスファルト混合物 密粒度 (20)	
T0211 アスファルト乳剤 PK-3プライム用、PK-4タック用		6.70%	TPT0211 アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	
T0250 軽油 ミニローリー (パトロール給油)		0.27%	TPT0250 軽油 1.2号 パトロール給油	





# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>フランジ継手工</b> SZ0040 75(80) JWWA 7.5K	1	口			施工 第0 -0041号表
配管工 [0.764]	0.06	人			R0300 0.06*1
普通作業員 [0.828]	0.06	人			R0030 0.06*1
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=1 継手 B=1 JWWA 7.5K C=2 75(80) D=0 取替ボルト数					
*****					
<b>円型鉄蓋設置工</b> SZ0630 円形4号 600 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0042号表
普通作業員 [0.828]	0.11	人			R0030 0.11*1
無収縮モルタル セメント系、プレミックスタイプ	0.009	m <sup>3</sup>			T8960
*** 単位当たり ***	1	個			
A=4 円形4号 600 B=1 設置					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>円形レジコンクリート製ボックス設置工</b> SZ0650 4号 調整リグ 600 高さ50 30kg未満	1	個			施工 第0 -0043号表
普通作業員 [ 0.828]	0.02	人			R0030 0.02*1
*** 単位当たり ***	1	個			
A=30      4号 調整リグ      600 高さ50 B=1      設置					
*****					
<b>円形レジコンクリート製ボックス設置工</b> SZ0650 4号 上部壁 600 高さ200 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0044号表
普通作業員 [ 0.828]	0.03	人			R0030 0.03*1
*** 単位当たり ***	1	個			
A=31      4号 上部壁      600 高さ200 B=1      設置					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>円形レジコンクリート製ボックス設置工</b> SZ0650 4号 中部壁 600 高さ100 30kg未満	1	個			施工 第0 -0045号表
普通作業員 [ 0.828]	0.02	人			R0030 0.02*1
*** 単位当たり ***	1	個			
A=32      4号 中部壁      600 高さ100 B=1      設置					
*****					
<b>円形レジコンクリート製ボックス設置工</b> SZ0650 4号 下部壁 600 高さ300 30kg以上60kg未満	1	個			施工 第0 -0046号表
普通作業員 [ 0.828]	0.03	人			R0030 0.03*1
*** 単位当たり ***	1	個			
A=36      4号 下部壁      600 高さ300 B=1      設置					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>円形レジコンクリート製ボックス設置工</b> SZ0650 4号 底版      600 高さ40 30kg未満	1	個			施工 第0 -0047号表
普通作業員 [ 0.828]	0.02	人			R0030 0.02*1
*** 単位当たり ***	1	個			
A=38      4号 底版      600 高さ40 B=1      設置					
*****					
<b>消火栓設置工</b> SZ0610 機械施工 地下式 単口	1	箇所			施工 第0 -0048号表
配管工 [ 0.764 ]	0.08	人			R0300
普通作業員 [ 0.828]	0.10	人			R0030
クレーン付トラック運転 機 - 1 4 t積 2 . 9 t吊	0.31	h			SZ8060 施工 第0-0032号表
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1      設置 B=1      機械施工 C=1      地下式 単口					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>ポリエチレン管布設工</b> SZ0350 3 0	10	m			施工 第0 -0049号表
配管工 [ 0.764 ]	0.08	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.14	人			R0030
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=4            3 0 B=1            据付					
*****					
<b>ポリエチレン管布設工</b> SZ0350 2 0	10	m			施工 第0 -0050号表
配管工 [ 0.764 ]	0.07	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.12	人			R0030
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			
A=2            2 0 B=1            据付					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>サドル分水栓建込み工</b> SZ2010 ポリエチレン管 75 30	1	箇所			施工 第0 -0051号表
配管工 [0.764]	0.08	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.08	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=18      ポリエチレン管 75 B=4              30					
*****					
<b>サドル分水栓建込み工</b> SZ2010 ポリエチレン管 75 20	1	箇所			施工 第0 -0052号表
配管工 [0.764]	0.06	人			R0300
普通作業員 [0.828]	0.06	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=18      ポリエチレン管 75 B=2              20					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>ポリエチレン管継手工</b> SZ0360 3 0	1	口			施工 第0 -0053号表
配管工 [ 0.764 ]	0.03	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.03	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=4            3 0					
*****					
<b>ポリエチレン管継手工</b> SZ0360 2 0	1	口			施工 第0 -0054号表
配管工 [ 0.764 ]	0.02	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.02	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2            2 0					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>止水栓取付け工</b> SZ2020 P P用 3 0	1	箇所			施工 第0 -0055号表
配管工 [ 0.764 ]	0.08	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.04	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1      止水栓取付け B=4      P P用 C=4      3 0					
*****					
<b>止水栓取付け工</b> SZ2020 P P用 2 0	1	箇所			施工 第0 -0056号表
配管工 [ 0.764 ]	0.05	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.02	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	箇所			
A=1      止水栓取付け B=4      P P用 C=2      2 0					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>ポリエチレン管切断工</b> SZ0510 3 0	1	口			施工 第0 -0057号表
配管工 [ 0.764 ]	0.01	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.01	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=4            3 0 B=1            切断					
*****					
<b>ポリエチレン管切断工</b> SZ0510 2 0	1	口			施工 第0 -0058号表
配管工 [ 0.764 ]	0.01	人			R0300
普通作業員 [ 0.828 ]	0.01	人			R0030
諸雑費	1.00	%			#09
*** 単位当たり ***	1	口			
A=2            2 0 B=1            切断					

# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
給水土工 V0007	1	式			施工 第0-0059号表 特単単価適用日：07年07月15日
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	40	m			SPD321 施工 第0-0013号表
舗装版直接掘削積込み工 クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> ) 舗装厚 0cm超え10cm以下	12.0	m <sup>2</sup>			SZA231 施工 第0-0014号表
機械掘削工 クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	7.6	m <sup>3</sup>			SZA211 施工 第0-0016号表
機械埋戻工 クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.2m <sup>3</sup> )	3.4	m <sup>3</sup>			SZA221 施工 第0-0018号表
クリンカアッシュ(土質改良材) (単位容積重量 1.0t/m <sup>3</sup> )	4.2	t			TU360
路盤工 下層路盤 一層仕上り厚さ 20cm	12.0	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0020号表
路盤工 上層路盤 一層仕上り厚さ 15cm	12.0	m <sup>2</sup>			SZA240 施工 第0-0023号表
表層(車道・路肩部) 1.4m以上3.0m以下 平均仕上り厚50mm	12.0	m <sup>2</sup>			SPD023 施工 第0-0024号表
ダンプ運搬工(4t積車) 運搬距離 L=2km クローラ型 山0.28m <sup>3</sup> (平0.20m <sup>3</sup> )	7.6	m <sup>3</sup>			SZA260 施工 第0-0025号表
整地 残土受け入れ地での処理	7.6	m <sup>3</sup>			SPA109 施工 第0-0027号表
*** 単位当たり ***	1	式			





# 施 工 内 訳 表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<b>側溝清掃車運転</b> SK921 機 - 19 ブロワ式 9.0m3	1	日			施工 第0 -0062号表
運転手(一般) [0.793]	1.000	人			R0130
軽油 ミニローリー(パトロール給油)	84.000	L			T0250
側溝清掃車 [ブロワ式]	1.000	供用日			MD545
諸雑費	1	式			#99
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1      ブロワ式 9.0m3 B=1      運転労務数量 C=84     燃料消費量 D=1      機械損料数量					
*****					
<b>工事名標示板加算額</b> S9990	1	基			施工 第0 -0063号表
工事名標示板加算額 (木材使用・据付撤去含む)	1.000	基			T9940
*** 単位当たり ***	1	基			
A=1      土木工事標準積算基準	- 2		- 2 4		





## 数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
配水管替布設工							
	配水管布設替工						
		資材費					
			水道配水用ポリエチレン管 直管(受口付) 75×5m	本	83		TZ2572
			水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(両受) 75×90	個	1		TZ4462
			水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(両受) 75×45°	個	3		TZ4466
			水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(片受) 75×45°	個	2		TZ4554
			水道配水用ポリエチレン管継手 バンド(片受) 75×22°	個	4		TZ4557
			水道配水用ポリエチレン管継手 Sバンド(片受) 75×H300	個	2		TZZ0392
			メカ形管帽(VP用) 75	個	4		F
			PE挿し口付鋳鉄製丁字管 75×75	基	2		TZZ1848
			EFチーズ(両受) 75×75	個	3		TS719
			EFソケット 75	個	3		TS599
			ダクタイル鋳鉄管用異種管継手(K形) 75	本	4		F
			識別マーカー 青色	本	36		F
		労務費					
			ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 75	m	426.9		SZ0371
			ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工 75 2口	箇所	8		SZ0376
			ポリエチレン管(融着接合(EF接合))継手工 75 1口	箇所	82		SZ0376
			ポリエチレン管(メカニカル)継手工 75	口	2		SZ0380
			ポリエチレン管切断工 75	口	3		SZ0510
			管明示シート工 W150mm×50m 2倍	m	426.9		SZ0160
			管明示テープ工:ポリエチレン管 75	m	426.9		SZ0390
			溶剤浸透防護スリーブ被覆 75	m	426.9		SZ0440
			洗管工	回	1		V
			通水試験工	m	426.9		SZ1011
		土工					
			舗装切断	m	847.8		SPD321
			舗装版取壊工	m2	254.3		SZA231
			機械掘削工				

## 数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
				m3	253.6		SZA211
			クリンカアッシュ	m3	108.6		TU360
			機械埋戻工	m3	86.2		SZA221
			良質土	m3	223.4		T8350

数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
			機械埋戻工	m3	177.3		SZA221
			下層路盤	m2	254.3		SZA240
			上層路盤	m2	254.3		SZA240
			表層工	m2	254.3		SPD023
			ダンプ運搬工	m3	253.6		SZA260
			整地	m3	253.6		SPA109
	排泥弁工						
		資材費					
			耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 50×4m	本	1		TZ2156
			塩ビ製継手 H1エルボ 50	個	2		TZ3116
			PE挿し口付ソフトシール仕切弁 75	基	1		TZZ1793
			PVジョイント片落型 75×50	個	1		F
			仕切弁筐類 H=810～1260	個	1		TZZ0843
			弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製)	個	1		TZZ0928
			弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製)	個	1		TZZ0929
		労務費					
			硬質塩化ビニル管据付工 50	m	4.0		SZ0300
			硬質塩化ビニル管切断工 50	口	3		SZ0500
			TS継手工 50	口	3		SZ0310
			仕切弁設置工 75	基	1		SZ0550
			ねじ式弁筐設置工	箇所	1		SZ0690
		土工					
			舗装切断	m	6.8		SPD321
			舗装版取壊工	m2	1.9		SZA231
			機械掘削工	m3	2.3		SZA211
			クリンカアッシュ	t	0.7		TU360
			機械埋戻工	m3	0.6		SZA221
			良質土	m3	1.4		T8350
			機械埋戻工	m3	1.1		SZA221

## 数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
			下層路盤	m2	1.9		SZA240
			上層路盤	m2	1.9		SZA240
			表層工	m2	1.9		SPD023
			ダンプ運搬工	m3	2.3		SZA260
			整地	m3	2.3		SPA109
	不断水遮断弁工						

## 数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
		資材費					
			不断水簡易バルブ設置工事 VP用 75 材料費	個	1		TZZ0183
		労務費					
			不断水簡易バルブ設置工事 VP用 75 工事費	箇所	1		TZZ0184
		土工					
			舗装切断	m	2.9		SPD321
			舗装版取壊工	m2	1.8		SZA231
			掘削工	m3	0.8		SPA101
			機械掘削工	m3	1.6		SZA211
			クリンカアッシュ	m3	1.1		TU360
			機械埋戻工	m3	0.9		SZA221
			良質土	m3	1.3		T8350
			機械埋戻工	m3	1.1		SZA221
			下層路盤	m2	1.8		SZA240
			上層路盤	m2	1.8		SZA240
			表層工	m2	1.8		SPD023
			ダンプ運搬工	m3	2.4		SZA260
			整地	m3	2.4		SPA109
	不断水分岐工						
		資材費					
			仕切弁筐類 H=625 ~ 820	個	4		TZZ0840
			弁筐座台及び弁基礎用底版 弁筐座台(丸型再生プラスチック製)	個	4		TZZ0928
			弁筐座台及び弁基礎用底版 弁基礎用底版(角形コンクリート製)	個	4		TZZ0929
			不断水分岐工事(バルブ付) VP用 75×75 材料費	個	4		TZZ0217
		労務費					
			ねじ式弁筐設置工	箇所	4		SZ0690
			不断水分岐工事(バルブ付) VP用 75×75 工事費	箇所	4		TZZ0218
		土工					
			舗装切断	m	15.6		SPD321

## 数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
			舗装版取壊工	m2	8.2		SZA231
			掘削工	m3	3.7		SPA101
			機械掘削工	m3	7.4		SZA211
			クリンカアッシュ	m3	4.2		TU360
			機械埋戻工	m3	3.3		SZA221

数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
			良質土	m3	6.2		T8350
			機械埋戻工	m3	4.9		SZA221
			下層路盤	m2	8.2		SZA240
			上層路盤	m2	8.2		SZA240
			表層工	m2	8.2		SPD023
			ダンプ運搬工	m3	11.1		SZA260
			整地	m3	11.1		SPA109
	空気弁工						
		資材費					
			急排空気弁	基	1		TZ6204
			耐震補修弁 75×150	個	1		TZZ1801
			両フランジ短管 75×150	個	1		TZZ1804
			空気弁蓋 丸形 600	枚	1		TZZ0953
			調整リング H=50	個	1		TZZ0949
			レジンコンクリート製ボックス 上段部H=200	個	1		TZZ0938
			レジンコンクリート製ボックス 中段部H=100	個	1		TZZ0939
			レジンコンクリート製ボックス 下段部H=300	個	1		TZZ0944
			レジンコンクリート製ボックス 床版H=40	個	1		TZZ0946
			弁基礎底板 コンクリート版	個	1		TZZ1819
			GFガasket1号+SUS304ボルトナット 75M16×長65mm 8本	組	3		TZZ1060
			フランジ継手部補強金具 75	個	2		TZZ1834
			補修弁用フランジ補強金具 75	個	1		TZZ1836
		労務費					
			空気弁設置工 75	基	1		SZ0605
			フランジ継手工 75	口	2		SZ0040
			円型鉄蓋設置工 円型4号 600	個	1		SZ0630
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号調整リング 600 H50	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号上部壁 600 H200	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工				

## 数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
			4号中部壁 600 H100	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号下部壁 600 H300	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号底版 600 H40	個	1		SZ0650

数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
	消火栓工						
		資材費					
			地下式消火栓 浅埋対応型	基	1		TZZ0887
			耐震補修弁 75×150	個	1		TZZ1801
			両フランジ短管 75×150	個	1		TZZ1804
			空気弁蓋 丸形 600	枚	1		TZZ0953
			調整リング H=50	個	1		TZZ0949
			レジンコンクリート製ボックス 上段部H=200	個	1		TZZ0938
			レジンコンクリート製ボックス 中段部H=100	個	1		TZZ0939
			レジンコンクリート製ボックス 下段部H=300	個	1		TZZ0944
			レジンコンクリート製ボックス 床版H=40	個	1		TZZ0946
			弁基礎底板 コンクリート版	個	1		TZZ1819
			GFガスケット1号+SUS304ボルトナット 75M16×長65mm 8本	組	3		TZZ1060
			フランジ継手部補強金具 75	個	2		TZZ1834
			補修弁用フランジ補強金具 75	個	1		TZZ1836
		労務費					
			消火栓設置工 75	基	1		SZ0610
			フランジ継手工 75	口	2		SZ0040
			円型鉄蓋設置工 円型4号 600	個	1		SZ0630
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号調整リング 600 H50	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号上部壁 600 H200	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号中部壁 600 H100	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号下部壁 600 H300	個	1		SZ0650
			円型レジンコンクリート製ボックス設置工 4号底板 600 H40	個	1		SZ0650
	給水管分岐替工						
		資材費					
			水道用ポリエチレン管 1種2層 30	m	16.0		TZ2514
			水道用ポリエチレン管				

## 数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
			1種2層 20	m	4.0		TZ2512
			サドル分水栓 HPPE用 75 x 30	個	8		TZZ1686
			サドル分水栓 HPPE用 75 x 20	個	2		TZZ1684
			伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用ソケット 30	個	24		TZZ0673
			伸縮可とう離脱防止継手 分止水栓用ソケット 20	個	6		TZZ0671
			砲金製制水弁 30	個	8		TZZ0809
			青銅合金製止水栓類 20	個	2		TZZ0970
			伸縮可とう離脱防止継手 ソケット 30	個	8		TZZ0636
			伸縮可とう離脱防止継手 ソケット 20	個	2		TZZ0634

数量総括表

工種区分	工種	種別	細別	単位	数量	数量計算	
			仕切弁管類 止水栓弁管	個	10		TZZ0874
		労務費					
			ポリエチレン管布設工 30	m	16.0		SZ0350
			ポリエチレン管布設工 20	m	4.0		SZ0350
			サドル分水栓建込工 30	箇所	8		SZ2010
			サドル分水栓建込工 20	箇所	2		SZ2010
			ポリエチレン管継手工 30	口	16		SZ0360
			ポリエチレン管継手工 20	口	4		SZ0360
			止水栓取付工 30	箇所	8		SZ2020
			止水栓取付工 20	箇所	2		SZ2020
			ポリエチレン管切断工 30	口	24		SZ0510
			ポリエチレン管切断工 20	口	6		SZ0510
		土工					
			舗装切断	m	40.0		SPD321
			舗装版取壊工	m2	12.0		SZA231
			機械掘削工	m3	7.6		SZA211
			クリンカアッシュ	m3	4.2		TU360
			機械埋戻工	m3	3.4		SZA221
			下層路盤	m2	12.0		SZA240
			上層路盤	m2	12.0		SZA240
			表層工	m2	12.0		SPD023
			ダンプ運搬工	m3	7.6		SZA260
			整地	m3	7.6		SPA109
	産業廃棄物処理工						
		労務費					
			ダンプ運搬工	m3	13.9		
			側溝清掃車運搬	m3	5.8		
			産業廃棄物 アスファルト	t	32.7		

## 数量 総括 表

工種区分	工 種	種 別	細 別	単 位	数 量	数量計算	
			産業廃棄物 As切断汚泥	t	8.1		
	安全工						
		交通誘導員					
			交通誘導員B	人	64		

# 特記仕様書

工事番号：

路線河川名： 市道 桜井高線

工事名： 経年管更新事業配水管布設替（北原地区）工事

工事施工箇所： 南相馬市原町区北原字大塚 地内外

- 1 本工事の施工にあたっては、「共通仕様書 土木工事編」に基づき実施しなければならない。
- 2 本工事の施工にあたり、該当する項目は、□としている箇所である。  
ただし、以下については、全ての工事に該当する項目である。
  - ・第4章 情報共有システム・遠隔臨場
  - ・第5章 ~~労働者確保に関する積算方法の試行工事~~
  - ・第6章 ~~快適トイレの設置（災害復旧工事は除く）~~
  - ・第7章 週休2日確保モデル工事等
  - ・第8章 ~~建設キャリアアップシステム活用工事~~
  - ・第9章 ~~ふくしまME資格取得者の現場活用~~
  - ・第23章 ~~法定外の労災保険の付保~~
  - ・第24章 異常気象時における現場状況の報告
  - ・第25章 再生資源利用計画書
  - ・第26章 再生資源利用促進計画書
  - ・第29章 その他
- 3 第2章～第6章、第15章～第22章が適用される場合は、具体的内容を、福島県技術管理課ホームページに掲載しているので、必ず確認すること。  
福島県ホームページ>組織でさがす>技術管理課>特記仕様書
- 4 本特記仕様書は、共通仕様書に優先する。
- 5 設計図書として扱う図面は以下（別紙）のとおりとする。

図面名	図面番号	葉数	適用
平面図		1	
配管詳細図		1	
土工標準断面図		1	
施設標準図		2	
計		全 5 葉	

6 以下(別紙)の図面は参考図とする。

図面名	図面番号	葉数	適用
計	全葉		

7 本工事の施工にあたって、資機材及び労働者の調達に時間を要することが判明し、受注者から協議があった場合は、工事の一時中止及び工期の変更について検討し、決定するものとする。

8 設計図書に基づき監督員が受注者に指示した書面及び受注者が提出し監督員が承諾した書面は、設計図書とする。

9 設計変更に係る業務の円滑化を図るためのツールとして「土木工事請負契約における設計変更ガイドライン(総合版)」(福島県土木部)を活用すること。  
—技術管理課ホームページ参照

# 南相馬市

## ☑第1章 一般共通事項

- ☑1 下記の規制区域に該当するため、監督員と協議のうえ、関係官公庁に対して緊密な連絡をとり、協調を保つものとする。許可関係等がある場合には、監督員と協議のうえ、着手するものとする。

- |              |                            |   |                                       |
|--------------|----------------------------|---|---------------------------------------|
| 1) 国有・民有保安林  | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 2) 鳥獣保護区域    | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 3) 国立・県立公園区域 | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 4) 鉄道近接区域    | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |
| 5) その他( )    | <input type="checkbox"/> 有 | ・ | <input checked="" type="checkbox"/> 無 |

- ☑2 施工区域内の地下埋設設備の確認について

受注者は、当該工事を実施するにあたり、「建設工事公衆災害防止対策要綱 第5章 埋設物（共通仕様書 土木工事編）」を遵守し、埋設物管理者に対し地下埋設物有無の確認の後に着手すること。

- 3 福島県の絶滅のおそれのある野生生物の生息区域との関係 有 ・ 無  
有の場合は、監督員と施工方法、施工時期、保護対策等について綿密な打合せを行うこと。

- 4 河道掘削に伴う工事測量

河道掘削工事にあたっての工事着手時の測量については、伐採、伐開除根、表土剥ぎ等を行った上で実施すること。

## 第2章 フレックス工事

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~本工事はフレックス工事であり、受注者は発注者が示した工期までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定できる工事である。~~

## 第3章 準備期間確保工事

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~本工事は準備期間確保工事であり、受注者は契約締結日から準備期間（——日間）内に着工日を任意に設定できる工事である。~~

## 第4章 情報共有システム、遠隔臨場

~~（本章はすべての工事に該当する）~~

~~（詳細は技術管理課ホームページを参照のこと）~~

~~情報共有システム及び遠隔臨場について、実施できない特段の理由等がある場合は、受発注者間の協議を行ったうえで実施の可否を決定する。~~

## 第5章 労働者確保に関する積算方法の試行工事

~~（本章はすべての工事に該当する）~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~□1 労働者確保に関する積算方法の試行工事~~

~~本工事は、「労働者確保に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費)の割合: \_\_\_\_\_%~~

~~現場管理費(率分)に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用)の割合: \_\_\_\_\_%~~

~~□2 労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事~~

~~本工事は、「労働者確保及び労働者宿舍設置に関する積算方法の試行工事」である。~~

~~共通仮設費(率分)に占める実績変更対象間接費(労働者送迎費、宿泊費、借上費、労働者宿舍の維持・補修に要する費用)の割合: \_\_\_\_\_%~~

~~現場管理費(率分)に占める実績変更対象間接費(募集及び解散に要する費用、賃金以外の食事、通勤等に要する費用、租税公課)の割合: \_\_\_\_\_%~~

~~第6章 快適トイレの設置~~

~~(本章は災害復旧工事を除くすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事は、快適トイレ設置の対象工事である。~~

~~設置の可否については、現場環境(工事期間、周辺環境、労働者配置状況等)を踏まえ、あらかじめ受発注者協議を行い、決定すること。~~

第7章 週休2日確保モデル工事等

(本章はすべての工事に該当する)

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、「福島県土木部週休2日等工事試行要領」に定める工事のうち、としている箇所の対象工事である。

「週休2日確保モデル工事(発注者指定型)」 月単位 通 期

「週休2日確保交替制工事(発注者指定型)」 月単位 通 期

「完全週休2日モデル工事(発注者指定型)」

なお、「週休2日確保モデル工事(発注者指定型)」及び「週休2日確保交替制工事(発注者指定型)」において、受注者が「月単位の4週8休以上」を希望する場合、受発注者協議の上で変更することができる。

また、本試行対象外工事であっても、受注者が週休2日等の実施を希望する場合は、受発注者協議の上で対象とすることができる。

第8章 建設キャリアアップシステム活用工事

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~1 本工事は、『福島県土木部発注工事等における建設キャリアアップシステム活用工事実施要領』の対象工事である。~~

~~2 受注者は実施要領に定める事項について遵守しなければならない。~~

~~(なお、実施要領は技術管理課ホームページ参照)~~

第9章 ~~ふくしまME (メンテナンスエキスパート) 資格取得者の現場活用~~

~~(本章はすべての工事に該当する)~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

第10章 総 則

1 施工計画書

工程管理はバーチャートにより行うものとする。

なお、施工計画書作成にあたっては、「施工計画書作成の手引き(土木工事編)」  
(技術管理課ホームページ参照)を参考にすることができる。

2 工事用地等の使用

1) \_\_\_\_\_ 作業に係るヤードとして、別添「\_\_\_\_\_ 図」による土地を使用すること。(土地の使用は可能である。)

2) 使用にあたっての条件、制限等

施工機械・資材置場等は請負者にて、施工場所近傍に確保のこと。

3 関連工事

1) 工 事 名 : \_\_\_\_\_

2) 路河川名 : \_\_\_\_\_ 線・筋

3) 施工箇所 : \_\_\_\_\_ 市・郡 \_\_\_\_\_ 町・村 大字 \_\_\_\_\_ 字 \_\_\_\_\_ 地内

4) 注意・指示事項 : \_\_\_\_\_

4 支給材料及び貸与品

支給材料及び貸与品、またその引き渡し場所等については、下記のとおりとする。

支給品目 : \_\_\_\_\_ 数量 : \_\_\_\_\_

引渡時期 : \_\_\_\_\_

引渡場所 : \_\_\_\_\_

5 工事現場発生品

1) 工事現場発生品及びその引き渡し場所は、下記のとおりとする。

発生品目 : \_\_\_\_\_

引渡時期 : \_\_\_\_\_

引渡場所 : \_\_\_\_\_

2) 従来施設の撤去により発生した \_\_\_\_\_ は、 \_\_\_\_\_ 材料として再使用するものとし、使用にあたってはあらかじめ監督員の数量検査を受けなければならない。

6 建設副産物処理

1) 下記の建設副産物は、現地において下記のとおりリサイクル処理するものとする。

建設副産物名	処理方法等	備考
--------	-------	----


- ☑ 2) 下記の建設副産物は、下記に示す方法で処理するものとする。ただし、施設は指定するものではない。

建設副産物名	処理方法	積算上の施設
As ガラ	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	世紀東急工業(株)福島舗材センター
As 切断排水	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	(株)モンマ
	(再資源化・中間・最終)施設へ搬入	

積算上の施設は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではなく、ここに明示した施設と異なる施設に処理する場合は、監督員の承諾を得ることとするが、設計変更の対象とはしない。なお、受入拒否等により処理施設の条件が異なる場合は、その記録をもって設計協議の対象とする。

- 3) 金属くずについては、簡単に分別可能であり、明らかにスクラップとして売却処分できるものについては、協議の対象とする。

□ 7 中間検査に関すること

- 1) 以下の対象工事(工種)の「有」について中間検査を実施する。毎月の履行報告時に実施予定時期を報告すること。なお、～ に複数該当する場合には、中間検査の回数について監督員と協議すること。

対象要件	対象工事(工種)	実施時期	備考(具体的な工種等)
竣工検査時に確認困難な工事(工種)(足場、仮設を撤去すると現場に行けなくなる等。)	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・対象工種が完成してから足場、仮設等を撤去するまでの間。	
不可視部の工事(工種)で2)に示すもの	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・不可視部の施工が完了、又は概ね完了した時。 ・鉄筋構造物については、配筋が完了、又は概ね完了した時。	2)に示す工事(工種)
工期が1年以上となる工事。	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・協議による。	
その他、発注者が必要とする工事(工種)	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無	・製作、仮組みが完了した時。 ・その他、発注者の指示による。	3)に示す工事(工種)

注1) 監督員は、有無に 印を付けるとともに、備考に工種を記入すること。

また必要に応じ実施時期を修正すること。

- 2) 不可視部の工事(工種)とは次のものとする。

- 杭基礎、場所打杭、深礎杭、ケーソン基礎、地盤改良  
捨石均し、被覆・根固め均し、井筒潜函基礎、山腹基礎床掘

- 上層路盤 (1,000m<sup>2</sup> 以上の工事)  
 現場打ちのボックスカルバート、擁壁 (鉄筋 Co)  
 橋台・橋脚、 現場制作 PC 橋、 床版  
 水門・樋門  
 ブロック製作、ケーソン製作  
 覆工 Co の前段工事  
 その他【
- 3) その他、発注者が必要とする工種 (工事) とは次のものとする。
- 桁の仮組立  
 水門扉、 可動堰、 スノーシェッド、 ポンプ施設、 除塵機、 棧橋  
 堰堤 (Co、盛土)  
 堰 (工場制作)、ラバーダム  
 地盤変動等の影響が予想される掘削  
 仮橋、路面覆工 (一般交通に供し、指定仮設として設置されるもの)  
 仮堤防 (本堤防と同等の機能を求める仮堤防)  
 その他【

8 監督員による確認及び立会等

監督員による検査及び立会は、共通仕様書によるもののほか下記のとおりとする。

検査及び確認事項	工種・箇所等	段階(確認時期)	備考
施工延長、縦横断測量等	起工測量	起工測量後	
変更資材も含む	資材検査	資材搬入後	
穿孔コア確認、水圧テスト実施	不断水工	不断水工実施時	
継手チェックシート提出	管布設・継手工	管布設時	
水圧試験実施前後、通水及びブロー	水圧試験	布設工事完了後	
手直しが生じた場合は再検査	完了検査	完成日前に 1 回	
必要に応じ、別途指示する	その他	監督員の指示	

9 施工管理

管理基準等については共通仕様書によるが、下記の工種については下記の規格値等で管理するものとする。

1) 出来形管理

工種	測定項目及び規格値	測定基準	測定箇所
起工測量			
資材検査			
不断水工			

2) 品質管理

工種及び種別	試験項目及び試験方法	規格値	試験基準等

3) 写真管理

工種	撮影項目	撮影頻度	提出頻度


□ 10 コンクリートの圧縮強度試験

「共通仕様書 土木工事編」の「品質管理基準及び規格値」における「1セメント・コンクリート」によるもののほか、下記の構造物に使用するセメント・コンクリートの圧縮強度試験のうち、材齢 28 日圧縮強度試験は公的試験機関で実施すること。

構造物名	コンクリートの品名等	摘要

□ 11 用地取得及び支障物件

□ 1) 工事区域内の用地確保 (□ 済 ・ □ 一部未了 )

工事区域内に用地の確保が未了である場合は、監督員と緊密な連絡を保ち、解決に協力すること。

【用地取得見込時期】 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 (□ 上旬 □ 中旬 □ 下旬)

□ 2) 工事支障物件： □ 有 ・ □ 無

【支障物件移転予定時期】 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 (□ 上旬 □ 中旬 □ 下旬)

☑ 12 工事の履行報告 (工程会議)

工事着工後、履行状況については、\_\_月末\_\_に監督員に提出すること。

なお、休日の場合は、日程について監督員と協議すること。

また、協議様式は、監督員の指示によること。

☑ 13 交通誘導員の配置

交通誘導員は  施工箇所  に  2  人 配置する。

交替要員は \_\_\_\_\_ 人 配置する。

なお、詳細については施工計画書において監督員と協議すること。

☑ 14 作業工程

1)  全ての  作業は、 昼間  とし、時間帯は  8:30  ~  17:00  時までとする。

2) 作業工程における注意事項：

断水については、住民の方及び近接する工事との調整が必要になります。

3) 現道の使用規制について

現道は、 原則片側通行止め  により本工事を施工するものとする。

4) 工事を施工しない日 □ 有 ・ □ 無 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

工事を施工しない時間帯 □ 有 ・ □ 無 \_\_\_\_\_ : \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ :

「工事を施工しない時間帯」は、

□ 工期全体 □ 上記「工事を施工しない日」 □ \_\_\_\_\_ に適用する。

15 仮設 1) 指定仮設の有無     有     無 2) 指定仮設

仮設物名	規格・寸法・構造	資料の有無	備考

 3) 下記の仮設物は工事完了後も工事現場に存置すること。

仮設物名： \_\_\_\_\_ 数量等： \_\_\_\_\_

存置期間： \_\_\_\_\_

 16 工事における現場環境改善

当該工事で実施する現場環境改善は、下表の計上費目別に指定する項目数を、実施する内容から選択して実施すること。

計上費目	実施する項目数	実施する内容 (率計上分)
現場環境改善 (仮設備関係)	( )	用水・電力等の供給設備 緑化・花壇 ライトアップ施設 見学路及び椅子の設置 昇降設備の充実 環境負荷の低減
現場環境改善 (営繕関係)	( )	現場事務所の快適化(女性用更衣室の設置を含む) 労働者宿舍の快適化 デザインボックス(交通誘導警備員待機室) 現場休憩所の快適化 健康関連設備及び厚生施設の充実等
現場環境改善 (安全関係)	( )	工事標識・照明等安全施設のイメージアップ(電光式標識等) 盗難防止対策(警報器等) 避暑(熱中症予防)・防寒対策
地域連携	( )	完成予想図 工法説明図 工事工程表 デザイン工事看板(各工事PR看板含む) 見学会等の開催(イベント等の実施含む) 見学所(イフォメーションセンター)の設置及び管理運営 パンフレット・工法説明ビデオ 地域対策費(地域行事等の経費を含む) 社会貢献

 17 工事名標示板本工事には、県産木材を利用した工事名標示板を   2   基設置すること。

□ 18 六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）

本工事は、「六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）」の対象工事であり、下記に示す工事について六価クロム溶出試験（及びタンクリーチング試験）を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

なお、試験方法は、セメント及びセメント固化剤を使用した改良土等の六価クロム溶出試験要領によるものとする。

また、土質条件、施工条件等により試験方法、検体数に変更が生じた場合は、監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

（六価クロム溶出試験対象工種及び検体数）

工 種	工 法	配合設計段階	施工後段階
		検体	検体
		検体	検体
		検体	検体

（タンクリーチング試験対象工種及び検体数）

工 種	工 法	検体数	備 考
		検体	
		検体	
		検体	

□第11章 材 料

□ 1 設計図書に指示されていない工事材料は下記の仕様による。

□ 1 ) 一般資材

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考

設計図書に規格等の明示のないものを記載する。

□ 2 ) 再生材

材料名	規格等	使用箇所	備考

再生骨材・再生アスファルト合材については、運搬距離40kmの範囲までの再資源化施設についてストック量を調査し使用することとする。これにおいても再生材が入手不可能であった場合は、発注者と受注者が協議を行った上で新材を使用することができるものとし、設計変更の対象とする。

□ 2 下記の工事材料については、受注者の責任においてその外観及び品質証明書等を照合して確認した資料、見本等を事前に監督員に提出し確認を受けること。

また、工事材料のうち試験を行わなければならない材料は下記のとおりとする。

種別	材料名	記号等	品種・規格等	備考
				確認資料・見本

				・試験( )
				確認資料・見本 ・試験( )
				確認資料・見本 ・試験( )

備考欄で種別を選択する。(試験のカッコ書きは試験方法を記入する)

- 3 下記資材については、以下の調達地域等から調達することを想定しているが、安定的な確保を図るために、当該調達地域等以外から調達せざるを得ない場合又は調達地域内からの購入である場合においても設計価格と乖離がある場合には、事前に監督員と協議するものとする。また、購入費用及び輸送費等に要した費用について、証明書類(実際の取引伝票等)を監督員に提出するものとし、その費用について設計変更の対象とする。

資 材 名	規 格	調 達 地 域 等

☑第12章 一般施工

☑1 建設発生土の処理

- 1) 他工事への流用: □有 ・ □無

工事名: \_\_\_\_\_ 路河川名: \_\_\_\_\_

施工場所: \_\_\_\_\_ 市・郡 \_\_\_\_\_ 町・村 \_\_\_\_\_ 大字 \_\_\_\_\_ 字 \_\_\_\_\_ 地内

運搬距離 \_\_\_\_\_ km

☑2) 搬出先

受入場所: 南相馬市 地内

運搬距離 2 km

なお、受注後、搬出場所や受け入れ費用に変更の必要が生じた場合は、協議により変更すること。協議時には、変更する搬出先が都市計画法(開発許可)、森林法(林地開発)、砂防法、急傾斜地崩壊防止法および盛土規制法(改正宅地造成等規制法)などの諸法令違反ではないことわかる資料を監督員に提出すること。

搬出後は、最終形状、数量計算書、写真及び運搬距離等の資料を監督員に提出すること。

☑2 他工事からの流用土

- 1) 他工事からの流用: □有 ・ ☑無

工事名: \_\_\_\_\_ 路河川名: \_\_\_\_\_

指定・施工場所: \_\_\_\_\_ 市・郡 \_\_\_\_\_ 町・村 \_\_\_\_\_ 大字 \_\_\_\_\_ 字 \_\_\_\_\_ 地内

運搬の有無: □有 ・ □無 ( \_\_\_\_\_ km)

品 質: \_\_\_\_\_

品質の確認試験( \_\_\_\_\_ )については、 \_\_\_\_\_ で実施する。

□3 購入土等



- 2) 塗料の種類は下記のとおりとする。

種別及び箇所	細 別	塗料の種類	目標塗膜厚(μm)
工場塗装	下塗り1層		
	下塗り2層		
現場塗装	中塗り1層		
	中塗り2層		
	上塗り1層		
	上塗り2層		

- 3) 素地調整(ケレン)は\_\_\_\_\_とする。  
 □ 4) 詳細の色彩等については監督員と協議のこと。

- 7 現場打ちの鉄筋コンクリート構造物施工

- 1) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたっては、「流動性を高めた現場打ちコンクリートの活用に関するガイドライン」により施工する。  
 □ 2) 受注者は、現場打ちの鉄筋コンクリート構造物の施工にあたり、設計図書等に「機械式鉄筋定着工法の配筋設計ガイドライン」及び「現場打ちコンクリート構造物に適用する機械式鉄筋継手工法ガイドライン」を採用していない場合は、採用についての協議を行うことが出来る。

- 第13章 その他施工

- 1 工法の指定

工法は下記によるものとする。なお、現場条件等により、これにより難しい場合は監督員と協議のこと。

工 種	指 定 工 法	備 考

- 2 建築物又は工作物の解体

石綿障害予防法規則に基づき、解体等の作業における保護具の装着、湿潤を保つ措置を行う費用、石綿の使用の有無を分析によって調査した場合に要する費用については、当初設計では計上していないため、それらに要した費用については、発注者と受注者が協議の上、設計変更で計上するものとする。

また、石綿の使用の有無を分析によって調査する場合の工期の変更についても、福島県工事請負契約約款の関係条項に基づき適切に変更することとする。

- 3 重建設機械分解・組立及び輸送に要する費用

下記の機械については、分解・組立及び輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画で分解・組立を必要としない機種・規格を選定し、使用した場合においても、設計変更の対象としない。

工 種	機 種	規 格


- 4 ポリマー改質 型アスファルト混合物の使用 車道および側帯の舗装新設、改築および大規模な修繕（延長 200m 以上の全層打ち換え）を行う工事でポリマー改質 型アスファルト混合物を使用する場合に記載
- 本工事は表層材料に耐流動対策混合物としてポリマー改質 型アスファルト混合物を使用する工事であり、塑性変形輪数の基準値の適用区分となる道路区分等は以下のとおりである。（該当するものに「 」）

道路区分	舗装計画 (単位1日につき台)	交通量塑性変形輪数 (単位1ミメ-トルにつき回)	該当欄
第1種、第2種	3,000 以上	3,000	
第3種第1級及び第2級	3,000 未満	1,500	
第4種第1級			
その他		500	
	交差点等耐流動対策混合物として使用	1,500	

- 5 植栽工 植栽に係る直接工事費が50万円以上となる工事の場合に記載  
本工事で植栽する樹木等については、植樹保険に加入しなければならない。  
また、工事完成届提出時まで、植樹保険付保証明書を提出しなければならない。
- 6 鋼橋桁の輸送に要する費用  
鋼橋桁については、(例えば東京)からの輸送に要する費用を計上しているが、受注者が施工計画書で示した鋼橋桁の製作場所が(例えば東京)より近距離である場合、設計変更の対象とする。

#### □第14章 ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針に基づく工事箇所

「共通仕様書 土木工事編」第1編第1章総則「1-1-3「ふくしま公共施設等ユニバーサルデザイン指針」の取扱い」の規定について、本工事では、特に以下の基本方針の△印に該当するものについてユニバーサルデザインに配慮した施工をおこなうものとする。

#### □1 工事を行う基本方針（指針P13）

##### 基本方針1 すべての人が 快適 に利用できる施設

- 特定の人が特別扱いされたり、いやな思いをすることのない施設
- 右利き、左利きに対応した施設
- 利用方法や利用状況の説明が効果的に行われる施設
- 視覚、聴覚、触覚など多様な手段で、必要な情報が十分に提供される施設
- 補助器具や補助手段を効果的に活用できる施設
- 繰り返しの動作や、長時間にわたる肉体的負担が伴わない施設
- 利用場所に接近しやすく、利用する広さが適切な施設

- 重要なものがよく見えるよう、視線が確保されている施設
- 使用しようとする全てのものに容易に手が届く施設
- 少ない労力で効率的に、楽に使える施設
- 利用者に不自然な姿勢を強いない施設
- プライバシーに配慮された施設
- 天候や季節に左右されない施設
- 疲れたときに休むことができる施設

**基本方針2 すべての人が 簡単 に利用できる施設**

- 使い方を直感的に理解できる施設
- 利用者の理解力や言語能力の違いが問題にならない施設
- 必要な情報が容易にわかる施設

**基本方針3 すべての人が 安全 に利用できる施設**

- 安全に対する配慮が等しく確保される施設
- 危険や間違いやすい状況が発生しない施設
- 使用方法を間違えても重大な結果につながらない施設
- 注意が必要な操作において、不注意な操作を誘発しない施設
- 危険なときや使用方法を間違えたときは、注意や警告を発する施設
- 危険な部分が防護されている施設
- 四季を通じて安全な施設
- 災害時や不測の事態が生じて、安全に避難できる施設

**基本方針4 さりげなく 美しい 施設**

- 色や形状などの印象が、利用者にとって抵抗感がなく、受け入れられやすい施設
- 創意工夫された内容が、目立ちすぎず、さりげなくデザインされている施設
- 地域の特性を生かし、周辺の景観と調和した施設
- 自然や環境に配慮し、動植物にやさしい施設

**基本方針5 どのような状況にも 柔軟 に対応できる施設**

- できる限り同じ手段で利用できる施設
- 利用者に応じた使い方が選べる施設
- 利用者のペースに合わせることができる施設
- 情報とその重要さに応じて提供される施設
- 補助器具の使用や人的介助に十分な空間を提供できる施設

- 2 特に重点をおいて工事する項目・箇所

---

---

---

- 第15章 記録保存の資料作成

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

- 1 本工事は道路構造物の記録保存の対象工事である。

以下の資料を作成要領に基づき作成すること。

- ・道路構造物の記録保存資料

□2 本工事は道路舗装構成物の記録保存の対象工事である。

以下の資料、作成要領に基づき作成すること。

- ・道路舗装構成等の記録保存資料

□第16章 1日未満で完了する作業の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は、施工実施にあたり、作業量が1日未満で完了するものと見込まれ、施工パッケージ型積算基準と乖離が認められた場合に、「1日未満で完了する作業の積算」に基づき積算が出来る工事である。

□第17章 施工箇所が点在する工事の積算

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事は「施工箇所が点在する工事の積算方法」の対象工事である。

対象地区： 工区(施工箇所 )、 工区(施工箇所 )、  
工区(施工箇所 ) (ホームページではこれらを対象地区という)

(なお、積算上の親工区は、 工区(施工箇所 )とする。)

□第18章 落橋防止装置の溶接施工等について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

本工事において落橋防止装置の溶接施工等を行う際には、本章に基づき実施すること。

□第19章 ICT活用工事

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

1 本工事の発注方式は( 受注者希望型 ・ 発注者指定型 )である。

□2 ICT活用工事(土工)

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事(土工等)実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事(土工)」の対象工事である。

□3 ICT活用工事(舗装工)

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事(舗装工)実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事(舗装工)」の対象工事である。

□4 ICT活用工事(浚渫工(港湾))

本工事は、「福島県土木部ICT活用工事(浚渫工(港湾))実施要領」に基づき、起工測量、設計図書の照査、施工、出来形管理、検査及び工事完成図や施工管理の記録及び関係書類について3次元データを活用する「ICT活用工事(浚渫工(港湾))」の対象工事である。

☑第20章 舗装の切断作業時に発生する排水の具体的処理について

(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)

~~☐第21章 「総合評価方式(標準型・簡易型)における技術提案書に記載された事項の実施状況」の確認について~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~☐第22章 熱中症対策に関する現場管理費補正試行工事~~

~~(詳細は技術管理課ホームページを参照のこと)~~

~~本工事は、「熱中症対策に関する現場管理費補正試行要領」の対象工事である。~~

第23章 法定外の労災保険の付保

(本章はすべての工事に該当する)

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

受注者は、法定外の労災保険契約を締結したことを証明する書類(証券等の写し)を提出しなければならない。

第24章 異常気象時における現場状況の報告

異常気象時の工事現場における対応について下記のとおりとする。

1 異常気象時等の対象

(1) 大雨・洪水等の警報発令時

「工事現場の当該市町村」の気象警報を対象とする。

(2) 震度5弱以上の地震時

「工事現場の当該市町村」の震度5弱以上を対象とする。

ただし、気象条件及び現場条件等を勘案し、別途、監督員から指示がある場合は震度4の場合も対象とする。

2 パトロール等の実施及び報告の内容について

作業中であれば、作業を中止し、現場内及び周辺の状況把握に努める。

休工中であれば、必要に応じ2名以上を構成員とする警戒班(巡視員)を出動させて巡回点検(パトロール)を実施する。

天気予報であらかじめ異常気象が予想される場合は、事前に防災監視体制を配備し待機する。

危険箇所が発見された場合は、すみやかに危険箇所に立ち入らないよう防護措置を講じ、その旨を標示する。また、現場状況を把握し、2次災害防止に努める。

警報が解除され、作業が再開する前には、工事現場の地盤のゆるみ、崩壊、陥没等の危険がないか入念に点検する。

地震及び津波が発生した後に、作業を再開する前には、建設物、仮設物、資機材、建設機械、電気設備及び地盤、斜面状況等を十分点検する。

異常の有無にかかわらず、点検結果を監督員(連絡が取れない場合は、係長又は課長)に適宜に報告する。また、報告方法は、まず電話連絡し、その後別紙様式にて、FAX又はメールする。

### 3 報告期限について

#### (1) 大雨・洪水等の警報発令時

警報発令後1時間以内及び降雨等の状況等により適宜。

#### (2) 震度5弱以上の地震時

地震発生後1時間以内。

(被害等が甚大でパトロールの実施が困難である場合などはこの限りでない)

### 第25章 再生資源利用計画書

(本章はすべての工事に該当する)

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令等に基づき、再生資源利用計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

### 第26章 再生資源利用促進計画書

(本章はすべての工事に該当する)

1 受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥または建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令等に基づき、再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含め監督員に写しを提出しなければならない。

また、受注者は、法令等に基づき、再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

2 受注者は、建設発生土の搬出先について、事前に当該工事の搬出先が盛土規制法など各種法令の許可状況等を満たしているか確認し、その結果を再生資源利用促進計画の添付資料(確認結果の現場掲示例 技術管理課ホームページ参照)として、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

3 受注者は、建設発生土の搬出先に受領書(技術管理課ホームページ参照)の交付を求め、その写しを5年間保存し、受領書の写しを完成図書に添付しなければならない。搬出先が県土木部の有償民間受入地の場合、受領書は「公共工事建設発生土の民間受入に関する試行要領」第9条の規定によるものとする。(試行要領は技術管理課ホームページ参照)

4 受注者は、土壌汚染対策法の手続き状況を確認し、確認結果(確認結果の現場掲示例 技術管理課ホームページ参照)を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。

### □第27章 三者協議

本工事は、三者協議会実施要領の対象工事である。

### □第28章 国土強靱化事業の取組に関する広報

本工事は国土強靱化事業の関連工事であるため、工事名標示板に「国土強靱化対策工事」の記載を行うこと。

記載方法については、下記を参照し監督員と協議すること。

主な工種等の記載に加え、枠内の記載を行う。

☑第29章 その他

(1) 工事書類の簡素化について

1. 本工事は福島県土木部における「工事に関する提出書類の簡素化ガイドライン」に基づき実施するものとする。
2. これに定められていないものは、監督職員と協議するものとする。

(2) 電子納品について

1. 本工事の提出書類について、可能な範囲で電子媒体（情報共有システム（ASP）・CD、DVD）による納品を行うものとする。
2. 電子納品の対象となる成果品の種類や提出方法の詳細については、受注者と監督員が別途協議して決定するものとする。
3. 電子納品により省資源・省スペース化や業務時間削減を目的としていることから、発注者・受注者両者の負担とならない範囲で実施することとする。
4. 工事の電子納品に係る費用については、共通仮設費率に含まれるものとし、別途計上しない。

(3) 農地法許可手続

資材置き場、現場事務所、残土捨場等に農地を使用する場合は、農地法の許可を得ること。

(4) 道路工事に係る地区への周知

施工時期が決まり次第、監督員へ報告のこと。工事周知文は、月1回の市広報誌回覧時に合わせて回覧する。なお、これによらない場合は、請負者にて地区住民へ周知を行うこと。

施工延長 HPPE 75L=426.8m

駐車場

字大塚

原町区 北原

字前山

字前山

前山溜池

字平

原町区 北原

字本屋敷

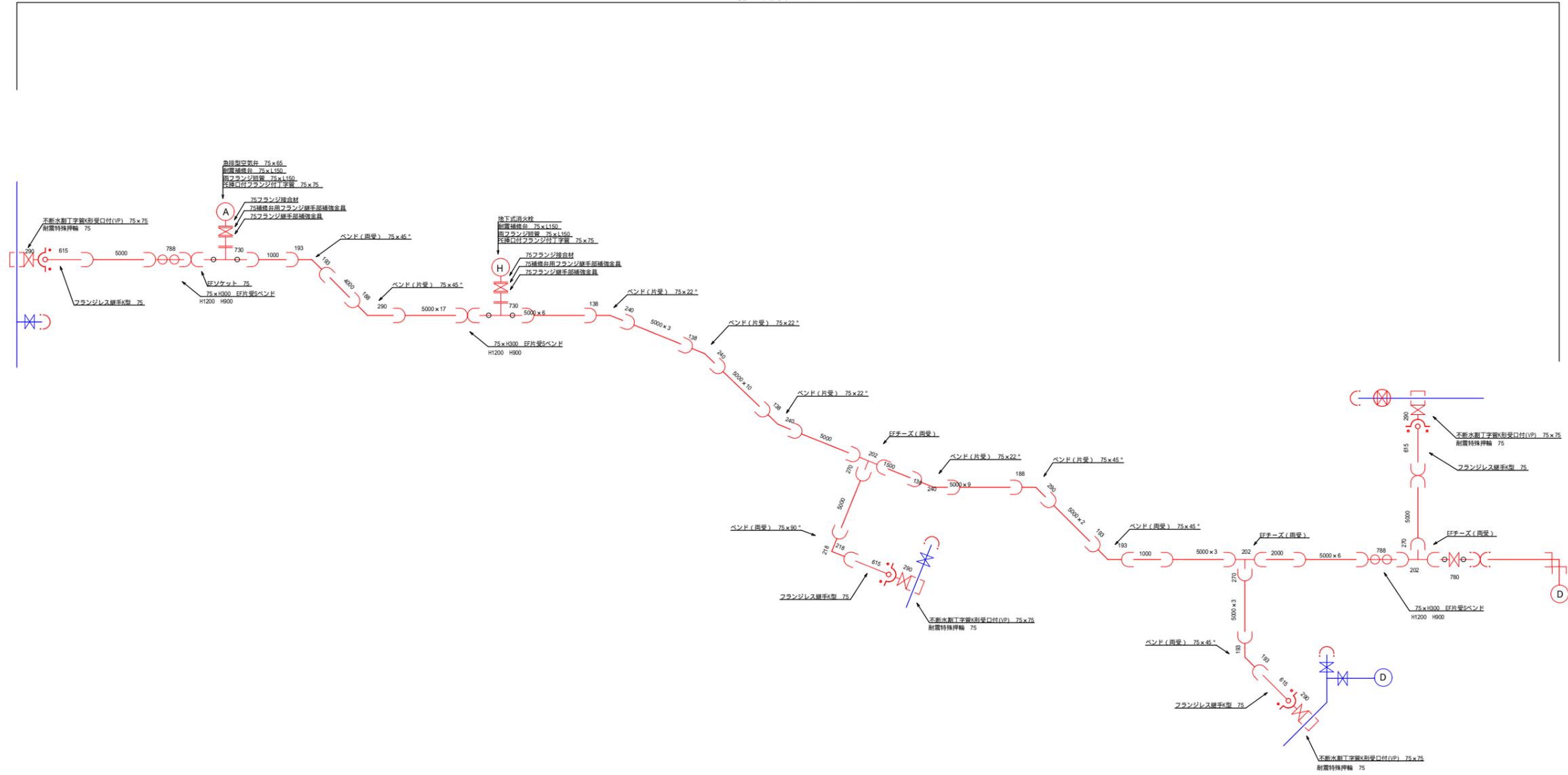
字前田

J.R.常磐線

令和7年度	工事番号	号
南相馬市原町区北原字大塚 地内外		
経年管更新事業配水管布設替工事		
平面图		
南相馬市建設部水道課		

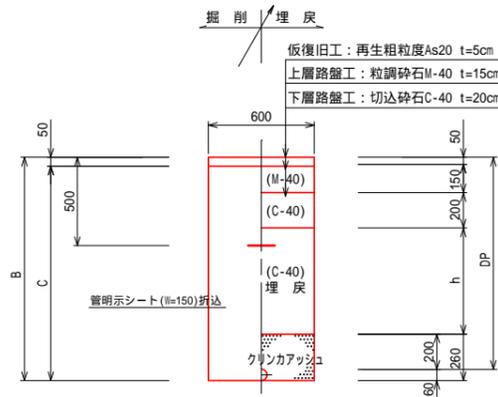
# 配水管布設詳細図

施工延長 L=426.8m

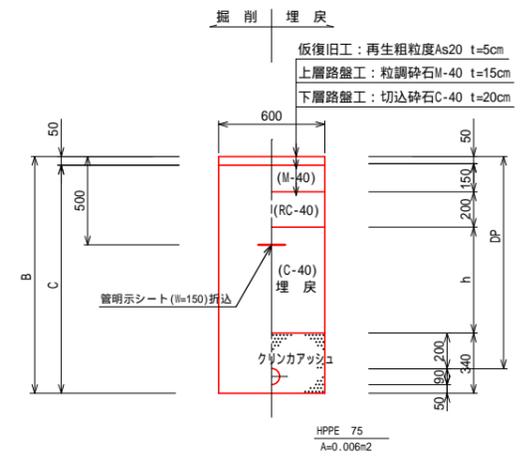


令和7年度	工事番号	号
南相馬市原町区北原字大塚 地内外		
経年管更新事業配水管布設替工事		
配水管布設詳細図		
南相馬市建設部水道課		

市道車道As  
給水管



市道車道As  
75



( m 当り )

管種	口径	土被り	舗装版	舗装版	機械	管保護砂	切込砕石	下層	上層	表層	産廃運搬	産廃処分	掘削幅	掘削深度	機械	機械
		DP	切断工	取壊工	掘削工	埋戻工	埋戻工	路盤工	路盤工	再生粗粒度	As塊	As塊				
		m	t=5cm	m <sup>2</sup>	0.28m <sup>3</sup> BH	m <sup>3</sup>	C-40	t=20cm	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	t	m	m	m	m
PP	50以下	0.90	2.000	0.600	0.546	0.156	0.180	0.600	0.600	0.600	0.030	0.070	0.600	0.960	0.910	0.300

少数第4位切捨て

( m 当り )

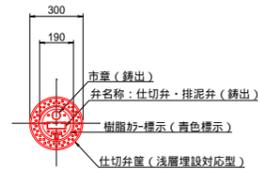
管種	口径	土被り	舗装版	舗装版	機械	管保護砂	切込砕石	下層	上層	表層	産廃運搬	産廃処分	掘削幅	掘削深度	機械	機械
		DP	切断工	取壊工	掘削工	埋戻工	埋戻工	路盤工	路盤工	再生粗粒度	As塊	As塊				
		m	t=5cm	m <sup>2</sup>	0.28m <sup>3</sup> BH	m <sup>3</sup>	C-40	t=20cm	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>3</sup>	t	m	m	m	m
HPPE	75	0.90	2.000	0.600	0.590	0.200	0.180	0.600	0.600	0.600	0.030	0.070	0.600	1.040	0.990	0.300

少数第4位切捨て

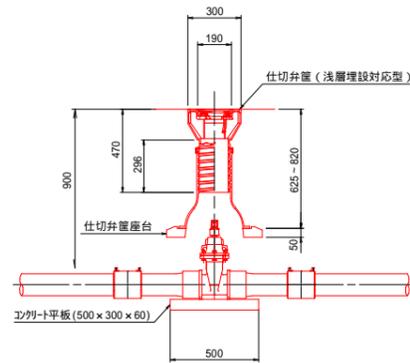
令和7年度 工事番号 第 号			
南相馬市原町区北原字大塚 地内外			
経年管更新事業配水管布設替工事			
土工標準断面図			
縮尺		図面番号	
測量		主任	技術者
設計	27年 3月 日	管理	技術者
南相馬市水道課			

仕切弁詳細図

平面図

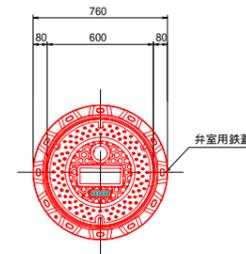


断面図

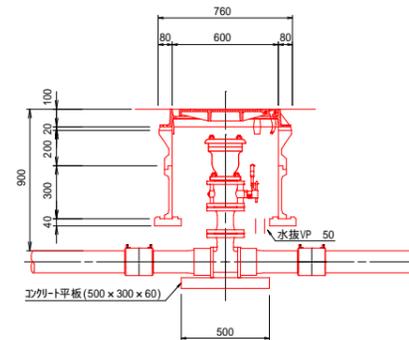


急排型空気弁詳細図

平面図

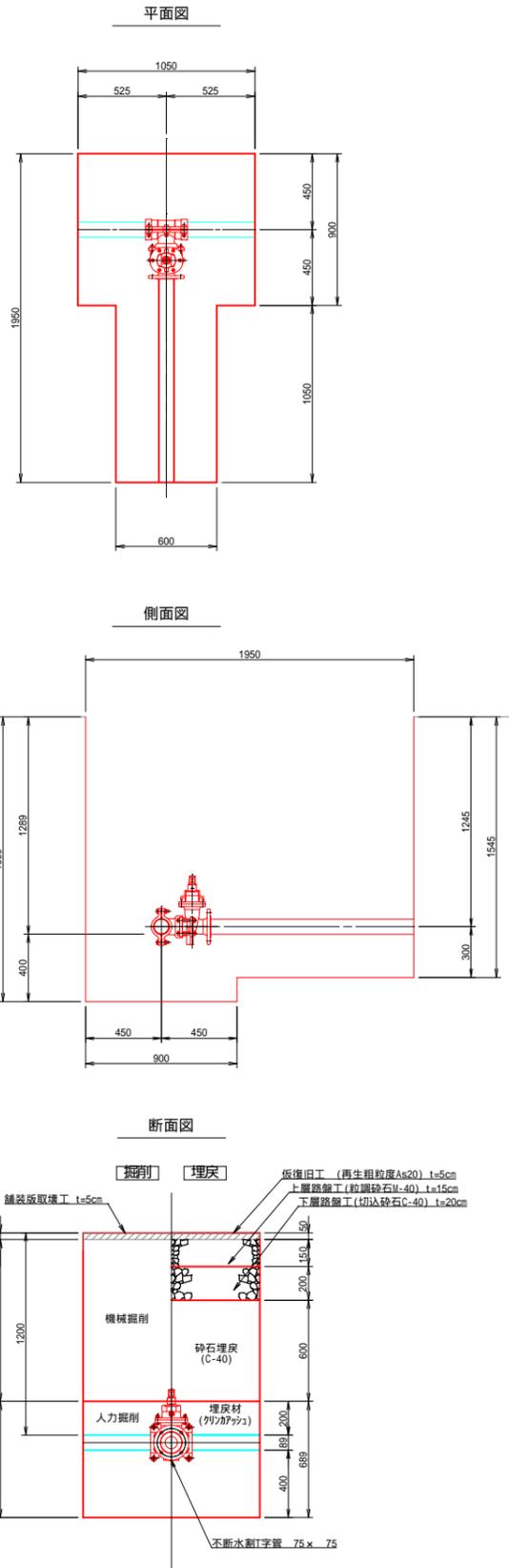


断面図

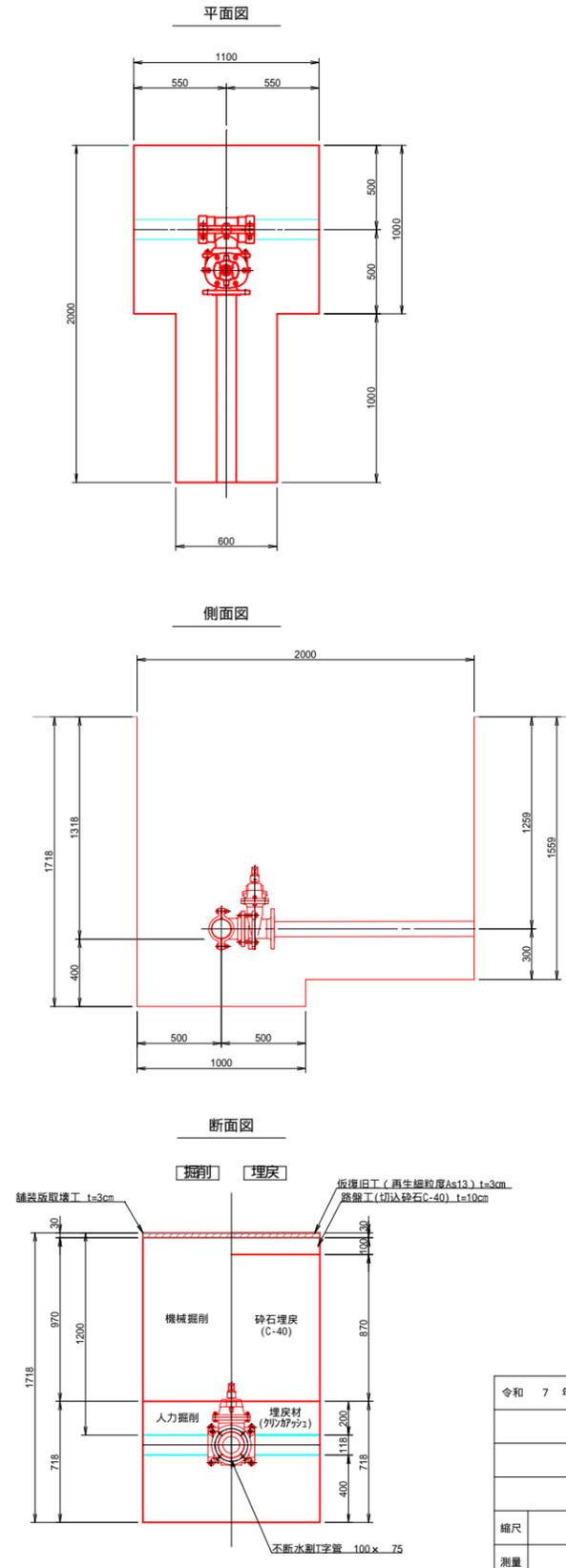


令和 7 年度	契約番号	第	号
南相馬市原町区北原字大塚 地内外			
経年管更新事業配水管布設替工事			
施設標準図(1/2)			
縮尺	図示		
測量		年月日	主任 技術者
設計		年月日	主任 技術者
南相馬市建設部水道課			

不断水割T字管設置工箇所  
75 x 75 DP=1.200m



不断水割T字管設置工箇所  
100 x 75 DP=1.200m



令和 7 年度 契約番号 第 号			
南相馬市原町区北原字大塚 地内外			
経年管更新事業配水管布設工工事			
施設標準図(2/2)			
縮尺	図示		
測量	年月日	主任	技術者
設計	年月日	主任	技術者
南相馬市建設部水道課			